

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



17.8.2
週報第 650 号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第30週(7/24~7/30) (29週)	
	発生数(人)	前週との比較
流行性耳下腺炎	1 (1)	→
ヘルパンギーナ	7 (7)	→
感染性胃腸炎	16 (14)	↗
溶連菌咽頭炎	5 (1)	↗
伝染性紅斑	1 (1)	→
水痘	1 (4)	↘
RSウイルス	1 (0)	↗
手足口病	29 (31)	↘
突発性発疹	3 (1)	↗

(参考) 秋田県の状況 第29週(7/17~7/23)
<全県の発生状況>
1位：手足口病 (全県で前週より30%増加)
2位：感染性胃腸炎 (全県で前週より26%減少)
3位：溶連菌咽頭炎 (県全体で全週より46%減少)
4位：ヘルパンギーナ
5位：突発性発しん
県内 警報・注意報
警報：手足口病(大館・横手)

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による

※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(7/31)

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	手足口病	水痘	溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	その他
施設(数)	ザ	エ	ン	ザ	マ	ズ	マ	ザ
保育所・園(35)					1	3	1	5
小学校(22)								
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

夏休み

感染症情報収集システムより(人)

夏の敵 蚊にご注意を!!

夏はレジャーや花火といった野外活動を楽しむ機会が多くなる一方で「蚊に刺される」という不快な思いをする季節でもあります。

蚊に刺されると、かゆみを生じるだけでなく、感染症という重大な事態を招く場合もありますので油断は禁物です。

世界では蚊による感染症が多数あり、日本でも3年前に多発した「デング熱」のように海外で感染した人が国内で再び蚊に刺されることにより、国内で感染が広がる可能性もゼロではないので、注意が必要です。

素肌の露出を避け、虫除けスプレーをこまめに使用しましょう